



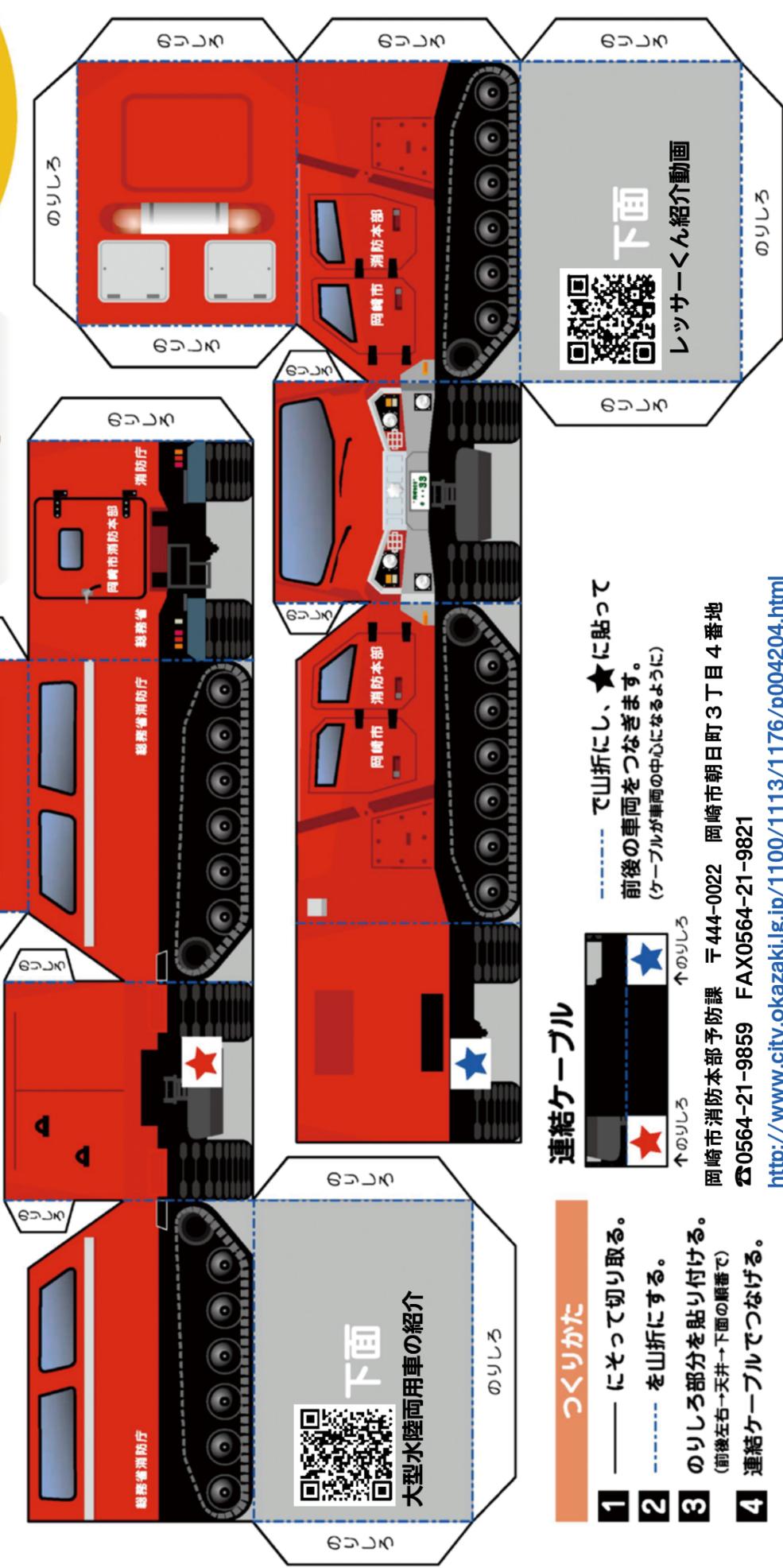
ペーパークラフトで
火の用心

大型水陸両用車

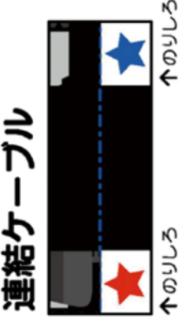
レットサラマダー



レットサラマダーとは?
緊急消防援助隊の全地形対応車として、
2013年3月に総務省消防庁より、全国で
唯一、岡崎市消防本部に貸与されました。
一般車両では走れない荒地や、がれきの
上を走行したり、津波や川の氾濫など
の災害時に浸水した地域で活動を行
なったりできるように、水深1.2mま
での走行が可能となっています。



- つくりかた**
- 1 ー にそって切り取る。
 - 2 ー を山折にする。
 - 3 のりしろ部分を貼り付ける。
(前後左右→天井→下面の順番で)
 - 4 連結ケーブルでつなげる。



連結ケーブル

で山折にし、★に貼って
前後の車両をつなぎます。
(ケーブルが車両の中心になるように)

岡崎市消防本部予防課 〒444-0022 岡崎市朝日町3丁目4番地
☎0564-21-9859 FAX0564-21-9821
<http://www.city.okazaki.lg.jp/1100/1113/1176/p004204.html>

準備しよう! 我が家の 住宅防火



火災から命を守る Point!



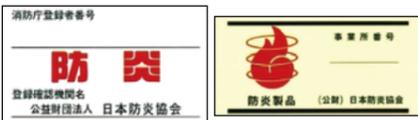
岡崎市消防本部予防課 〒444-0022 岡崎市朝日町3丁目4番地
☎0564-21-9859
<https://www.city.okazaki.lg.jp/1100/1113/1176/p024213.html>

火災拡大を防ぐ！「防災品」を使用してみませんか？

住宅防火に役立つ主な防災品
・カーテン ・じゅうたん ・寝具 ・エプロンなど



このラベルが目印です！



防災品に関する詳細は、
日本防災協会ホームページ
をご覧ください。



防災品と非防災品の燃焼
比較実験動画はこちら



地震時の通電火災を防ぐ「感震ブレーカー」

感震ブレーカーは、大地震発生時に設定値以上の揺れを感知し、ブレーカーやコンセントの電気の供給を遮断します。



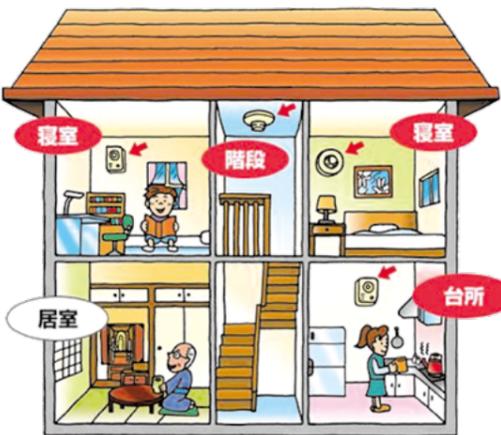
「感震ブレーカー普及啓発チラシ」
(内閣府・消防庁・経済産業省) より抜粋



大規模地震時における
電気火災対策動画
内閣府ホームページより



設置よし！ 確認よし！ 住宅用火災警報器



住宅の階数等により別で設置が必要な場合があります。
具体的な設置例はこちら



作動確認のしかた

正常なら以下のように鳴ります。



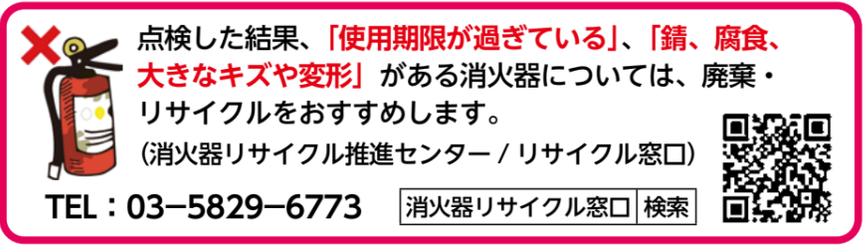
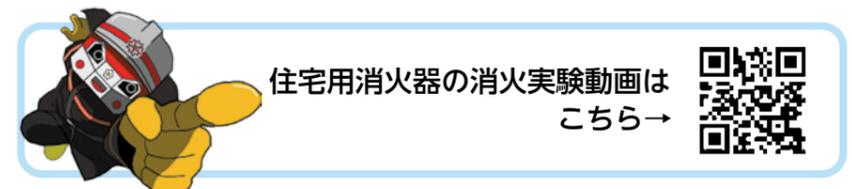
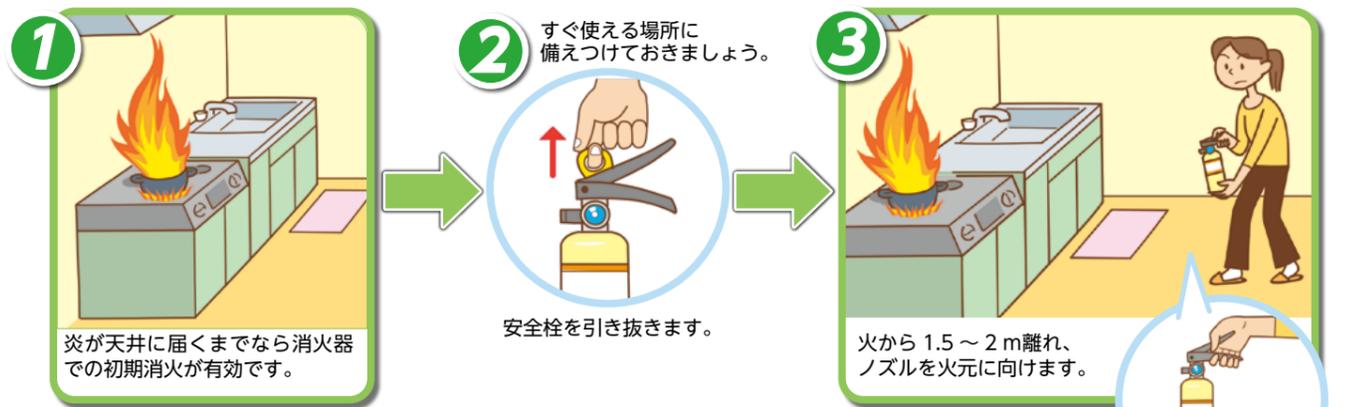
(出典) 一般社団法人 日本火災報知機工業会

設置から 10 年を目安に本体の交換をしましょう！



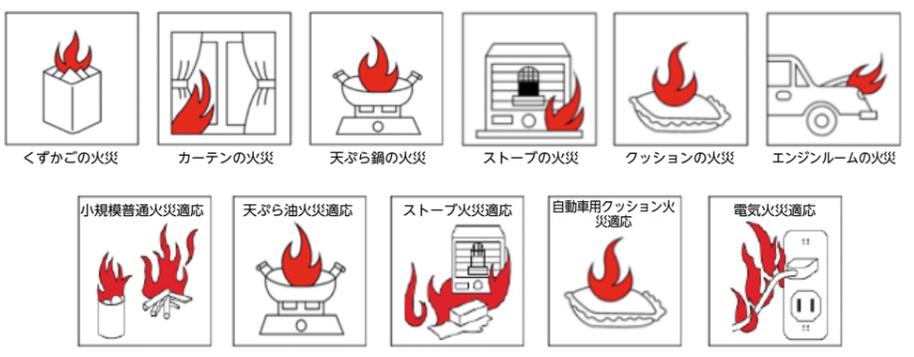
設置から 10 年以上が経過すると、電池の寿命や本体内部の電子部品の劣化などで作動しない場合があります。

万が一の備え！ 使えて安心！ 設置しよう住宅用消火器



適応火災の絵表示 (ピクトグラム) を確認しましょう!!!

適応しない火災に使用すると、火災が拡大することもあるので注意が必要だよ！



(出典) 消防庁ホームページ